

MRI 撮影時における体内金属について（医療従事者用）

禁忌（1.5T・3T 共通）

- ・脊椎刺激療法装置(SCS)
- ・脳深部刺激療法装置（DBS）
- ・インスリンポンプ・持続グルコース測定器
- ・留置後 6 週間以内のペースメーカー埋め込み患者
- ・イレウスチューブ留置患者
- ・J-VAC ドレナージシステム留置患者
- ・スワンガンツカテーテル留置患者
- ・カプセル内視鏡留置中患者
- ・テンポラリー（1次ペーシング）
- ・ニトロダーム、ナトレル 133(皮膚拡張器)
- ・人工内耳（添付文書がある場合はそれに従う）
- ・心臓人工弁（添付文書がある場合はそれに従う）
- ・その他添付文書 MR Unsafe と表記ある医療機器

1.5T 対応（3T 基本禁忌）

- ・ループレコーダー（検査前に ME に連絡、データ回収）
- ・刺青・タトゥー
- ・外科用インプラント（3T でアーチファクト増大の可能性あり）
- ・パワーポート MRI isp・オルフィス CV・腹膜透析チューブ
（条件は添付文書に従う）
- ・胆管ステント・腹部大動脈ステント留置患者
- ・胎児撮像が必要な妊婦
- ・MRI 対応ハローベスト（整形外科確認必要）
- ・加圧変式バルブシャント（脳外科 Dr.確認必要）
- ・その他添付文書 MR Conditional と表記ある医療機器

条件付きで実施（事前準備・要）

- ・MRI 対応心臓ペースメーカー・ICD（循環器 Dr.・ME 確認必要）
- ・MRI 非対応の内視鏡クリップ

（海南病院使用の内視鏡クリップについては実施可能。他院のものについては、装着後3ヶ月期間をあける事が望ましい）

入室前チェック（外せるものは検査前にはずしてもらいます）

- ・外れない指輪
- ・カイロ（鉄粉爆発）
- ・補聴器（破損）
- ・入れ歯（装置吸引）
- ・歯科矯正（矯正がズレる可能性を事前に通達）
- ・カラーコンタクト（青いものは銅を含む可能性あり）
- ・ヘアピン・ピアス・カツラ・ウィッグ（装置吸引）
- ・ブラジャー（やけど）
- ・エレキバン（装置吸引・アーチファクト）
- ・時計, 携帯, 磁気カード,
- ・心電図モニター・シリンジポンプ・輸液ポンプ（装置吸引）
- ・義手・義足（装置吸引）
- ・コルセット（装置吸引）
- ・アイシャドウ・マスカラ・装飾品を伴う付け爪
- ・貼り薬（ニトロダーム、ニコネチルなど）
- ・体内異物（鉄片・弾丸など）

お問い合わせ先：海南病院 地域医療連携センター

電話番号：0567-65-2511

窓口対応時間：平日 8：30～17：00